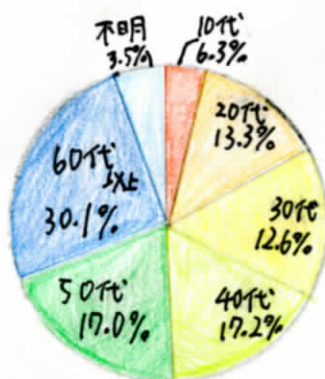


3 節問 6 企画書 解答用紙

課題 川越氷川神社のような観光スポットへの若い観光客が少ない。



■ 観光客の年齢

- ・ 40歳代 ~ 60歳以上が64.2%を占めている。
- ・ 若者の年齢層の割合が少ない。

Q どうすれば若者観光客を増やすことができるか。

改善策

・ アイドルや歌手のライブ会場にする。

現代の若者はとても音楽に関心があると思うので川越という近場がライブ会場になると若者が観光しにやってくると思います。

また、三密を回避するために人数に制限をかけていくなど、コロナ禍後も続けることは可能だと思います。

・ 美術展

川越の美しい、小江戸の町の風景を小中学生を対象に描いてもらいその絵を神社などに展示する。

↓
展覧会を開き、地域の小中学生を呼び込む

・ 人気アニメとコラボレーション

若者から人気のあるアニメとコラボレーションをし、等身台パネルを観光スポットに配置し、フォトスポットをたくさん作る。

これによりSNSで口コミが広がり観光スポットに訪れる若者が増える。

・ コラボするなら、鬼滅の刃がおすすめです。

鬼滅の刃は、社会現象になった人気アニメで、若者から高齢者までとても認知度が高い作品であるためおすすめです。

解答用紙 (2) 第6章 コロナ後の観光を考える

(/) 年 (/) 組 (/) 番 氏名 ()

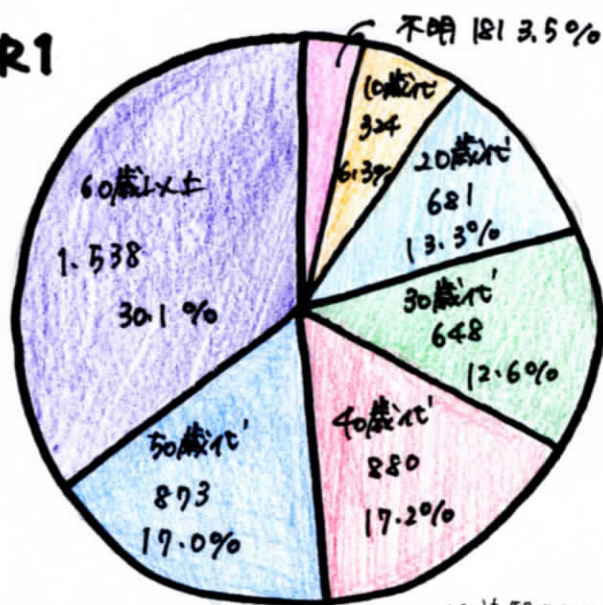
3 節問 6 企画書 解答用紙

1 年を通して若い世代の観光客が少なくなっているのか？ (観光客向けのカフェやレストラン経営者・店員の立場)。

現状

40歳～60歳以上が約6割を占めている

R1



11区市観光コンテナー調査
報告書 5/10-5/11のグラフより。

○ 食べ歩きは安いけれど、お店で食べると
はるかに高い。

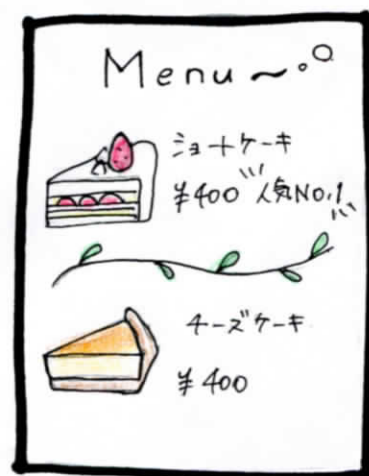
○ 馬場から遠い店が多い。

○ TVなどで紹介するよりも、食べ歩きや食べ物の
情報が少ない(ため、カフェやレストランの情報が限られる)。(インターネット)。

○ お店前に看板がある所が少ない。
(どんなメニュー? 値段は? など)。

解決策

店の前に看板を立てて、見やすいような看板を作る



〈課題〉今、氷川神社に訪れる観光客の比率が、40歳代から60歳代の人々より10歳代、20歳代の人々の方が少ないということ。



そこで、10歳代、20歳代の人々が
あつちような企画をいくつか考えた。

1. 写真映えするスポットを増やす

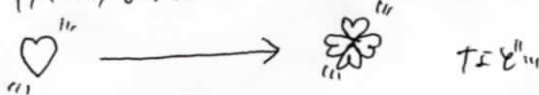
氷川神社には(川越)現在、かわいい映えおみくじや、夏には映え風鈴がかけられ、若者はそれを目当てに氷川神社へ行く人がいるだろうと考えた。

それと同じように映えスポット(物)をさらに増やすことで、人も増えるのではないかと考えた。

2. 新商品の開発

新商品を開発するにあたり、リポーターを増やす商品を考えれば良いと考えた。

例) 1回氷川神社へいくと4回行くと4パー
1パーももらえて... 33.3% (3/9) が1パー



行くことにより何か達成感がありリポートしたくなるだろうと思う。

3. カフェなどの施設をつくる

例) カフェをつくり、そのカフェの中で黙って飲みものをのみき、食べ物を食べると何か利益がある。など、その店のルールをつくらせ、おもしろい、感染予防対策になるから良いと思う。

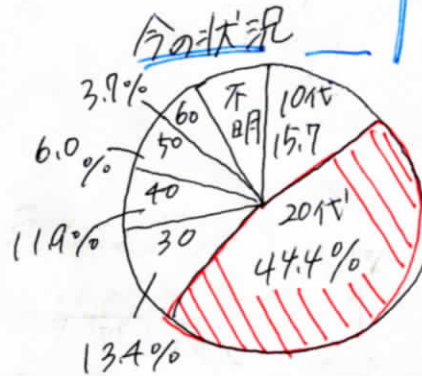
課題だ"と思うこと

縁結び風鈴(川越氷川神社)では、20代'が'多いから、
他の年代'でも観光客を増やそうと

その為には
どうしたらいいか!

[対策]

☆色んなお店に縁結び風鈴
(川越氷川神社)の宣伝になる広告を
貼ってもらう!



そこのお店の人
利益にも繋がると思し
神社の宣伝にもなる
と考えた

☆お店でポイントカードを作ってポイント
がたまったら神社に関連する
ちょっとしたグッズみたいなのをプレゼント
する(7-ホンの券みたいなのも...)

☆神社でスタンプラリーを作って
たまったら何かプレゼントする



例えば"
400円で売っている
金平糖を
無料で
プレゼントする

